



学校だより

令和4年度9月号 NO.5

令和4年9月1日(木)

足立区立東瀬江小学校

校長 齋藤 智子

言葉かけの工夫

校長 齋藤 智子

夏季休業日が終わりました。この間も、夏季水泳教室、学習教室、連合水泳大会、金管バンドの活動への参加等、保護者の皆様には本校の活動へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。また、夏休み中はご家庭でお子さんと会話し、楽しい時間を過ごす機会があったことと思います。

声のかけ方によって、子供たちのやる気を引き出したり、もっているものをさらに良い方向へ導くきっかけをつくることができたり、言葉によって人を伸ばすことも、またその反対も、長年、子供たちに指導してきて思ったことです。学校でも、家庭でも「考えてみなさい。」と口ぐせのように言ってしまうがちですが、何をどう考えたら良いか、考える方法を伝えていないと、子供たちは何を問われているかわからない場合があります。子供たちが「考える力」を身につけるためにはどういう言葉かけをしていったら良いのでしょうか。

子供たち自身が、体験の中で、また、日々の生活・学習・友達との関わり合いの中で「なぜだろう?」と思った時がチャンスです。「なぜだろうね。」とタイミングよく声をかけるのも効果的です。意識がそこに向かい、考えるようになります。

しかし、毎日楽しいことばかりではありません。マイナスの出来事、例えば子供たち同士のトラブル、何か思わぬ行動で人に迷惑をかけてしまった時には、私は「どうすれば良かったと思う?」、「どうすれば良いだろうね。」と声をかけてきました。この言葉で自分の言動に対して振り返りをさせ、何かを答えるという結果ではなく、考える過程を大事にするきっかけになるとと思います。

それから、子供たちに話を聞く時に、内容が抽象的すぎて、いったいいつのことか時系列がバラバラで、何を言いたいかわからない場合があります。聞き終わった後に「・・・ってどういうこと?」、「要するにどういうこと?」と言葉かけをし、再度話をさせると子供は自分の考えをまとめていきます。時には、ため息をつきたくなるようなことがあるかも知れませんが、相手に安心感を与えるように落ち着いて聞いてあげる心の広さも必要ではないでしょうか。

子供たちが、ご家庭に帰って学校のことをご家族の方に話す時に「楽しかったよ。」とか「ほめられたよ。」と言われたら、「何が楽しかったの?何の授業で、どんなことをしてほめられたの?」と返せば自ら出来事を思い浮かべ、具体的なことを自分の言葉で表現するようになります。

日頃、「〇〇した方が良いよ。」とか「〇〇しなさい。」と結論を言うてしまうことが多いですが、ご家庭と共に言葉かけを工夫し、時間をかけて子供たちに「考える力」を育んでいきたいと思っています。

9月以降も学校では、様々な教育活動が計画されています。子供たちに責任をもって取り組ませることで、一人一人の成長を図っていききたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

保護者会のお知らせ

9月22日(木)の保護者会ですが、1～3年生は、14:00から、4～6年生ときりのは学級は15:00から各教室にて行います。現在もコロナ感染者数が多いため、感染症予防対策の一つとして、参会方法は直接もしくは、Meetといたします。Meetでの参加の場合は、お時間までにお子さんの学級のMeetにお入りください。

会では、お子さんの学校生活の様子や通知表などについてお話しさせていただきます。なお、当日欠席される場合は、事前に「連絡帳」か「まなびポケット」で担任までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

学年・学級	月日	時間	参加方法
1・2・3年	9月22日(木)	14時00分～	各教室か Meet
4・5・6年 きりのは学級		15時00分～	どちらかでご参加 下さい

学校メールについて

足立区教育委員会では、学校行事に関する情報、災害や新型コロナウイルス感染症による休校の情報等、学校や教育委員会から保護者様等へ迅速に情報の提供を図るため、携帯電話等への学校メール配信システムを導入しています。

メールアドレスなどを変更した際は、再度学校メールの登録が必要です。その際、学校IDや登録番号が必要となりますので、学校にお問い合わせいただくか、変更前に配信されたメール下部にあるURLから変更登録を行うようお願いいたします。

今後の行事予定について

- ① 道徳授業地区公開講座→10月15日(土)
- ② 個人面談(全6回)
11月28日(月)、29日(火)
12月1日(木)、2日(金)、5日(月)、6日(火)
- ③ 音楽会→12月17日(土)
- ④ 冬休み→12月26日(月)～1月9日(月)
- ⑤ 6年生を送る会→3月3日(金)

9月1日は「防災の日」

9月1日は「防災の日」です。そこで今回は学校で行われている避難訓練についてお知らせします。今年度から首都直下型の地震である「東京湾北部地震」を想定して、地震の避難訓練を行っています。

ぜひ、この機会にご家庭で災害の備えについて話し合ってみてはいかがでしょうか。

時期	想定内容	火災時の出火場所	実施内容
4月	引き取り訓練		震度5弱以上の地震が起きた際の引き取り訓練
5月	授業中の火災	給食室	防災用具の点検、避難経路の確認 火災における基本行動の訓練
6月	授業中の地震		東京湾北部地震が起きた際の訓練
7月	河川等の氾濫		綾瀬川の氾濫が起きた時の被害想定、対策を学習
9月	休み時間の地震		休み時間に東京湾北部地震が起きた際の訓練
10月	不審者対応訓練		不審者が校内に立ち入ったことを想定した訓練
11月	清掃時間の地震		清掃中に東京湾北部地震が起きた際の訓練
12月	授業中の火災	家庭科室	家庭科室から煙の多い火災発生を想定した訓練
1月	授業中の地震＋火災	理科室	東京湾北部地震後の火災発生に伴う避難の訓練
2月	登校中の地震		登校時に東京湾北部地震が起きた際の訓練
3月	大地震		1年間の東京湾北部地震が起きた際の訓練のまとめ

〈家族防災会議で話し合っておくべきこと〉

- ☐ 災害発生時の家族一人ひとりの役割を決めている。
- ☐ 家族の連絡方法や集合場所を決めている。
- ☐ 避難場所と避難ルートを確認している。
→ 我が家の避難場所（ ）
- ☐ 要配慮者（高齢者、障がい者、乳幼児など）の支援方法を決めている。
- ☐ 非常持ち出し品の準備と確認をしている。